

前田耕司 教授 略歴・業績

略歴：

- 1977年 3月 早稲田大学教育学部教育学科社会教育専修卒業（教育学士）
1980年 3月 東京学芸大学大学院教育学研究科学校教育専攻修了（教育学修士）
2003年 3月 早稲田大学より博士（教育学）の学位取得
1989年 4月 国士舘大学文学部教育学科専任講師（～1994年 3月）
1993年 4月 メルボルン大学客員研究員（～1993年 9月）
1994年 4月 国士舘大学文学部助教授（～1995年 3月）
1995年 4月 早稲田大学教育学部専任講師（～1997年）
1997年 4月 早稲田大学教育学部助教授（～2002年）
2002年 4月 早稲田大学教育学部教授（のち組織変更により教育・総合科学学術院教授）
2004年 4月 同大学院教育学研究科兼任（社会教育学研究指導・修士課程）
2006年 4月 同大学院教育学研究科兼任（社会教育学研究指導・博士後期課程）
2015年 5月 モナシュ大学客員研究員（～2015年 9月）
2015年 9月 モナシュ大学アフィリーエイト（～2021年 9月）
この他、国際基督教大学等において非常勤講師を務める。

主要著書：

- （共編著）（SCOPUS 掲載）Anderson,P.J., Maeda,K., Diamond,Z.M. and Sato C. (Eds.) (2020) Post-Imperial Perspectives on Indigenous Education: Lessons from Japan and Australia, Routledge. pp. 1-21, pp. 80-90, pp. 212-226.
- （単著）『オーストラリア先住民族の主体形成と大学開放』明石書店，2019年，pp. 1-231.
- （分担執筆）（SCOPUS 掲載）Maeda K. (2015) Lifelong learning universities in the ageing society: Empowering the elderly, in Okano,K.H. (Ed.), Nonformal Education and Civil Society in Japan,Routledge.pp. 179-194.
- （分担執筆）「マイノリティ教育と学習社会研究の再構築—教育・研究方法の脱植民地化と先住民族の主体形成—」『日本学習社会学会創立 10 周年記念誌』明石書店，2016年，pp. 34-48.
- （分担執筆）「多文化教育をめぐる基本的概念の検討」岩崎正吾編『生涯学習と多文化・多民族教育の研究』学文社，2013年，pp. 26-35.
- （分担執筆）「オーストラリアの生涯教育・生涯学習」社会教育・生涯学習辞典編集委員会編『社会教育・生涯学習辞典』朝倉書店，2012年，pp. 49-50.

- (共編著)『学校学力から生涯学力へ—変化の時代を生きる』学文社, 2011年, pp. 1-25.
 - (分担執筆)「社会教育・生涯学習の規定」朝倉征夫編『おさえておきたい教育法規』酒井書店, 2009年, pp. 139-146.
 - (分担執筆)「オーストラリア」日本公民館学会編『公民館・コミュニティ施設ハンドブック』エイデル研究所, 2006年, pp. 402-403.
 - (共編著)「先住民族アボリジニの自己決定と大学開放」早稲田大学オーストラリア研究所編『オーストラリアのマイノリティ研究』オセアニア出版社, 2005年, pp. 169-187.
 - (分担執筆)「多文化教育としてのアボリジニ語学習—西オーストラリア州の教育実践から—」朝倉征夫編『多文化教育の研究—ひと, ことば, つながり』学文社, 2003年, pp. 149-161.
 - (分担執筆)「親の教育期待と早期教育」朝倉征夫編『こどもたちはいま』学文社, 2001年 pp. 177-190.
 - (分担執筆)「総合制学校」「6年制中等学校」日本教育行政学会編『教育行政総合事典』CD-ROM, 教育開発研究所, 2001年.
 - (分担執筆)「四職務, 生活, 勤務条件—アメリカ, イギリス, ソビエトの若い教師」小島弘道編『教育改革と若い教師への期待』エイデル研究所, 1987年, pp. 41-59.
 - (分担執筆)「イギリスにおける教師教育改善に関する諸方策」日本教育経営学会編『教育経営の国際的動向』(講座『日本教育経営』第8巻)ぎょうせい, 1987年, pp. 368-378.
 - (共編著)『教師をめざす人のための教育学』エイデル研究所, 1986年, pp. 78-98.
 - (分担執筆)「学校文化」「オープンエデュケーション」日本教育経営学会編『教育経営ハンドブック』(講座『日本の教育経営』第10巻)ぎょうせい, 1986年, pp. 132-135, pp. 11-14.
 - (分担執筆)「父母の教育参加—イギリスの『学校理事会』を中心に—」東京学芸大学教師教育研究会編『未来に生きる教師』エイデル研究所, 1984年9月, pp. 162-173.
- その他多数。

学会誌掲載論文 (査読付)

- (単著)「ポストコロニアルの視点から組織するオーストラリアの先住民族主体の教師教育」日本学習社会学会編『学習社会研究』第4号, 学事出版, 2022年, pp. 86-105.
- (単著)「日豪における先住民族コミュニティ諸語の継承と復興のプロローグ—ポストコロニアリズムの射程—」『日本国際教育学会学会創立30周年記念集』2021年, pp.28-44.
- (単著)「オーストラリアの先住民族コミュニティの担い手養成における社会教育的課題」『日本社会教育学会年報』第58集, 東洋館出版社, 2014年, pp. 208-222.
- (共著) Maeda, K. (筆頭) and Okano, K. H. (2013) Connecting indigenous Ainu, university and local industry in Japan: The Urespa Project, *International Education Journal: Comparative Perspectives, the Australia and New Zealand Comparative and International Education Society (ANZCIES)* Vol. 12,

No. 1, pp. 45-60.

- (単著)「ウレツパでつながるアイヌ民族と和人の若者—自己肯定感を育む多文化共生の『育て合い』の学習—」日本学習社会学会編『学習社会研究』第2号, 学事出版, 2013年, pp. 8-19.
- (単著)「先住民族をめぐる教育政策の課題と国際教育学の視座」『日本国際教育学会 20周年記念年報』学文社, 2010年, pp. 9-21.
- (単著)「先住民族の文化再生とアボリジニ学習の組織化」『日本国際教育学会紀要』研究ノート, 第7号, 2001年, pp. 66-81.
- (単著)「LOTE教育計画とアボリジニ語学習の組織化—民族共生とアイデンティティの形成—」『国際アジア文化学会紀要』第8号, 2001年, pp. 3-17.
- (単著)「先住民族の自己決定と大学における法曹養成システムの開放—アボリジニの法的処遇をめぐる—」オーストラリア学会編『オーストラリア研究』第13号, 2001年, pp. 65-76.
- (単著)「オーストラリアの少数民族に関する階層論的考察—比較教育社会的検討—」『日本国際教育学会紀要』第4号, 1998年, pp. 36-55.
- (単著)「高等教育改革における多文化の視点—障害学生支援をめぐる日豪比較—」『日本国際教育学会紀要』第3号, 1996年, pp. 64-77.
- (単著)「アボリジニへの高等教育支援策の展開と課題—多文化社会の大学開放の一側面—」『日本社会教育学会年報』, 東洋館出版社, 第39集, 1995年, pp. 122-134.
- (単著)「多文化社会における大学開放の視座—アボリジナル支援に関する研究序説—」日本国際教育学会編『国際教育』第2号, 1994年, pp. 78-95.
- (単著)「多文化社会における成人移民教育と識字問題—オーストラリアの場合—」『日本社会教育学会年報』第35集, 東洋館出版社, 1991年, pp. 116-125.
- (共著)「通学区域改正の要因とその手続きに関する実態調査—東京都市区町村の場合—」『日本教育行政学会年報12』1986年, pp. 105-126.
- (単著)「イギリスの中等教育政策に関する一考察—国庫補助学席制度の検討を通して—」『日本比較教育学会紀要』第9号, 1983年, pp. 71-77.

その他, 論文・報告書等多数。

主な招待講演・招待学会シンポジウム・学会課題研究等

- (学会シンポジウム)「先住民族との共生とパートナーシップ—オーストラリアの先住民族主体の教育から—」日本学習社会学会創立20周年記念シンポジウム, 釧路公立大学, 2023年9月.
- (課題研究)アボリジナル主体のオーストラリアの教師教育—ポストコロニアルの視点から—日本国際教育学会第33回大会課題研究II, オンライン開催(日本大学)2022年10月.
- (基調講演)「部活動の地域移行と教員の専門性の向上—情報提供と問題提起—」千代田区生涯学習推進会議(千代田区役所), 2022年9月.

- (課題研究) 「オーストラリア先住民族の専門職養成—ポストコロナリズムと社会的公正の視点から—」日本教師教育学会第30回研究大会課題研究Ⅱ「教師教育改革の国際動向と比較研究の課題」(明治大学, オンライン開催) 2020年9月.
- (学会シンポジウム) 「国際教育学の課題と方法を考える—ポストコロニアルの先住民族教育研究を踏まえて」日本国際教育学会第30回記念研究大会公開シンポジウムⅠ, 2019年9月, 大谷大学.
- (招待講演) 「アイヌ民族・先住民族の人権と教育」平成30年度人権啓発指導者養成研修会(世界貿易センタービル) 法務省人権擁護局, 公益財団法人人権教育啓発推進センター, 2018年10月.
- (国際学会) (査読付) “Indigenous professional learning focusing on the two-way project in Japanese higher education,” 2017.11 Panel “The Intersection of Sustainability and Indigenous Education in the Asia-Pacific: Conversations between Japan and Australia about Deimperializing and Decolonizing Opportunities in Higher Education”, The 45th Annual Conference of the Oceania Comparative and International Society, University of New Caledonia.
- (国際学会) (査読付) Possibilities and challenges of creating a support system aimed at partnership and collaboration with indigenous communities, The 19th Biennial Conference of the Japanese Studies Association of Australia La Trobe University, 2015.7.
- (学会シンポジウム) 「オーストラリアの先住民族のリーダーシップ開発の課題—アイヌ民族文化の担い手養成の現状をふまえて—」日本学習社会学会第11回大会公開シンポジウム, 早稲田大学, 2014年.
- (学会シンポジウム) 「日本学習社会学会の使命(存在理由)と課題(学術性と実践性)を考える—先住民族のエンパワーメントと学習権保障の観点から—」日本学習社会学会第10回大会記念シンポジウム, 関西大学, 2013年8月.
- (基調講演) Navigating Aboriginal perspectives in Australia and Japan, Keynote speaker at Two-Way Learning Seminar, in a joint seminar with Professor Ian Malcolm, Emeritus Professor, Edith Cowan University (Hyogo, Prefectural Government Cultural Centre, Perth) Westralian Association of Teachers of English to Speakers of Other Languages, 2013年8月.
- (課題研究) 「大学開放としてのウレシバの取り組み」日本国際教育学会第23回秋季研究大会, 国際教養大学, 2012年9月.
- (学会プロジェクト研究) 「オーストラリアにおける先住民族の教育支援システム—大学開放の視点から—」日本社会教育学会第58回研究大会, 日本女子大学, 2011年9月.
- (国際シンポジウム基調講演) 『「生涯学力」形成に基づく学力観と学力の再定義—生涯学力の提起における背景をふまえて—』『国立暨南国際大学東アジア大学院生国際シンポジウム及び比較教育古典名著フォーラム』(『第五屆東亞研究生國際研討會 比較教育經典 讀學術論壇』) 国立暨南国際大学, 2010年5月
- (国際シンポジウム基調講演) 「日本における教育政策・教育制度—国際教育学の視点から日本の

先住民族教育政策を考える—(「日本の教育政策與教育制度—從國際教育觀點看日本の原住民教育政策研究—) 国家教育研究院準備所『培育高素質現代国民与世界公民之教育規則』國際學術研討會, 台湾国家教育研究院および台湾国立暨南國際大学) 2009年11月.

- (学会シンポジウム)「國際教育学の枠組みと多文化共生」日本國際教育学会 20周年記念大会シンポジウム 東京外国語大学, 2009年9月.
- (招待講演)「少数民族の言語・文化・教育—オーストラリアを中心に—」, 大東文化大学語学教育研究所創設 25周年記念連続講演会における講演, 2008年10月.
- (招待講演)「『学校』学力から『生涯』学力へ—生涯教育の視点から考える—」墨田区小学校PTA 合同研究大会における講演, 曳船文化センター, 2006年7月.
- (課題研究)「少数民族の言語・文化・アイデンティティと生涯学習—先住民族言語の多様性とアボリジニ語学習の組織化—」日本社会教育学会第50回研究大会, 早稲田大学, 2004年9月.
- (課題研究)「世界の地域問題と教育・文化・学習: 先住民族・少数民族の観点から—アボリジニの政策決定への参画と大学開放—」日本学習社会学会第1回大会, 帝京大学, 2004年9月.
- (招待講演)「國際理解教育から多文化教育へ」「すみだと考える多文化共生社会」(第4回セミナー) 墨田区早稲田すみだサテライト・ラボ, 2004年7月.
- (学会コロキウム)「先住民族の自己決定と大学における法教育システム—法的マイノリティとしてのアボリジニ—」日本國際教育学会第11回研究大会, 2000年11月.
- (課題研究) (共同)「社会教育におけるマイノリティー—異文化集団の処遇を中心に—」日本社会教育学会 46回研究大会, 早稲田大学, 1999年9月.
- (課題研究)「日本における多文化教育をめぐる—オーストラリアにおける多民族社会化の進展と多文化教育の枠組みの検討—」日本國際教育学会第5回研究大会, 國學院大學, 1994年10月.
- (招待講演)「オーストラリアにおける言語的・文化的多様性の方向と多文化教育」第40回オーストラリア文化セミナー例会, 東京書籍, 1994年3月.
- (課題研究)「社会教育における國際化問題—オーストラリアにおける移民の識字問題—」日本社会教育第38回大会, 群馬大学, 1991年9月.

主な研究資金獲得状況 (研究代表者分)

- 科研費・基盤研究 C「ポストコロニアルの視点から組織する豪州の先住民族主体の教師教育」2021年—2023年度 4160,000 円
- Australia-Japan Foundation (AJF) *Post-Imperial Perspective on Indigenous Education: Lessons from Japan and Australia*, 2020-21 Grant, 10,000 豪ドル
- 科研費・基盤研究 C「豪州の大学における先住民族主体の専門職養成・能力開発システムの構築に関する研究」2016-2018年度 4420,000 円
- Australia-Japan Foundation (AJF), *Indigenous Professional Development*, Publication Award 2016-17,

10,000 豪ドル

- The Oceania Comparative and International Education Society, Application for OCIES Fellowships and Networking Grant, 2017, 2,000 豪ドル
 - 1996年度オーストラリア政府文化財団豪日交流基金・奨励金 500,000 円
- その他、早稲田大学特定課題研究助成費 4 件。

所属学会等における主な役職等

- 日本社会教育学会名誉会員（2023年 9 月～現在）
- 日本社会教育学会常任理事（2005～2007年，2007～2009年，2011～2013年，2013～2015年，2023年～現在）
- 日本学習社会学会常任理事・顧問（2022年～現在）
- 日本学習社会学会会長（2013年 9 月～2016年 8 月）
- 日本国際教育学会会長（2008年 8 月～2012年 7 月）
- 日本社会教育学会年報第 50 集編集委員長（2006年）
- 全国社会教育職員養成研究連絡協議会常任理事・事務局長（2005年 5 月～2007年 5 月）

受賞歴等

- 日本学習社会学会功労賞 2021年 8 月.
- 日本国際教育学会賞 2020年 7 月.
- 藤沢市表彰条例に基づく表彰状 2012年10月.
- 藤沢市教育委員会感謝状 2011年 6 月.
- 第 30 回（平成 22年度）神奈川県社会教育委員連絡協議会会長表彰受賞 2010年 6 月.

主な外部委員歴等（2011年以降を中心に）

- 千代田区生涯学習推進委員および社会教育委員・会長（2022年 6 月～現在）
- 千代田区「成人の日のつどい」あり方検討会委員・会長（2020年 2 月）
- 昭島市総合基本計画審議会委員・副会長（2019年 6 月～2021年11月）
- 神奈川県社会教育委員連絡協議会理事・副会長（2012年 3 月～2012年 6 月）
- シドニー大学博士論文外部審査委員（2011年 6 月～2011年 9 月）
- ラ・トローブ大学教授昇進外部審査委員（2011年 8 月～2012年 5 月）
- 新宿区立地域センター事業評価委員（2011年 3 月～8月）
- 藤沢市生涯学習大学副学長（2006年12月～2013年 3 月）
- 藤沢市社会教育委員会議・議長（2005年 7 月～2014年 6 月）